

# ともに考えていきましょう！子どもたちのために ～寄島地区の新しい学校の姿「義務教育学校」～

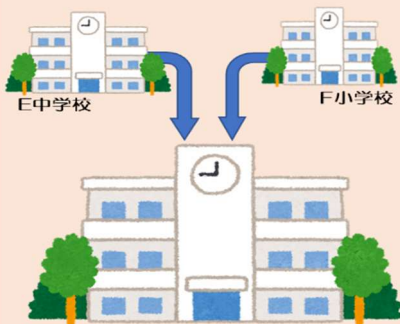
令和5年2月第6号発行 よりしま魅力化推進協議会(学校運営協議会)

地区の方から『寄島では施設一体型の義務教育学校にと聞いていたが、「広報あさくち」では小中一貫教育校になると示されている、ということなのかよくわからない』との声を聞きました。そこで、本会で協議している寄島地区での今後の教育の在り方について今一度整理をして、お伝えします。

## 「義務教育学校」

施設一体型の学校であり、一人の校長の下で一つの教職員組織。

学校に一人の校長・一つの教職員組織  
修業年限：9年



学校イメージ

### 今、考えている、 寄島の新しい学校の姿

小中学校が隣接、児童生徒数の減少等を考えて、小中一貫教育校よりも、  
①意思決定や意思統一が円滑に  
②柔軟かつ専門的な学習指導  
③細やかで長期的な指導支援等  
といった点で、より「継続的、安定的」な一貫教育を推進できる。

力を合わせて寄島地区の小中一貫教育のステップアップを目指します！

### ジャンプ

寄島地区では、子どもたちの体験、交流活動の充実を図りながら、学校、家庭、地域が連携・協働し、寄島の魅力である「海」を中心素材とした特色ある様々な教育活動を行ってきており、小中一貫教育推進の礎ができています。  
今後、小中一貫教育をさらに一步先に進めて学んでいく場として、「義務教育学校」について研究をしています。

令和5年4月から、寄島地区もこの形態で、まずは推進

### ステップ

#### 「小中一貫教育校の指定」 R5～

寄島小・中学校を「寄島学園 小中一貫教育校」として指定される。小中学校での「連携・協働」を一層推進し、小中一貫教育の充実を図る。重点取組を考えて実践。交流活動や連携活動をより活発に。

### ホップ

#### 「小中一貫教育」 H30～

つながりのある小中学校が一貫した教育の充実を目指して子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、体系的な教育を行う。

#### 「小中連携教育」 H25～

小中学校の教員がお互いに情報交換や交流を行い、小学校教育から中学校教育への円滑な接続を目指す。

小中一貫教育校は、施設が別々の学校であり、それぞれの校長の下で、それぞれの教職員組織

★文部科学省から示されている資料や浅口市教育委員会から配布されているパンフレット等を参考に、よりしま魅力化推進協議会で作成しました。